

# レスポンド通信 平成30年度1月号

栃木県教育委員会  
認可通信教育

寒さも本格的になり、朝晩の冷え込みが辛いですね。忙しい年末年始の後には、いよいよ後期試験が待っています。後期試験期間は3週間という長丁場です。勉強してきたことがしっかりと発揮できるように、こまめに手洗いうがいをするなど、体調管理に十分気を付けましょう。



## 通信制の生徒が大活躍!!

11月19日・下野新聞より

11月も通信制の生徒が栃木県代表として大活躍しました。まずは27S 館野磨生さん。18日に那須烏山市で行われたアーチェリーの第37回関東高校選抜大会で、予選をトップで通過、決勝トーナメントで、見事男子準優勝に輝きました。館野さんの活躍の様子は下野新聞でも取り上げられました。(11月18、19日付) 館野さんは卒業後も競技を続ける予定ですので、これからも応援していきましょう。



また、24日には27S江連香奈恵さんが、六本木ヒルズハリウッドプラザで行われた第66回全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会に出場しました。各県の代表者たちの発表はハイレベルでしたが、江連さんは感情のこもった素晴らしい発表で午前中の予選を突破し、午後の本選に進みました。本選でも練習以上の堂々とした発表で見事「メイ・ウシヤマ賞」と「奨励賞」を受賞しました。  
※大会の様子は、12月24日、25日の19時30分から1時間、NHK ラジオ第2放送で放送されます。

和歌山県立総合高等学校生活体験発表大会



全国大会で発表する江連さん

もう一人、大活躍の生徒をご紹介します。今年度の出発祭で採用された右のポスターを、皆さんもあちらこちらでみかけたのではないのでしょうか。このポスターは27T 肥後紗也花さんの作品です。定時制、通信制から応募された数多くの作品の中からポスター採用作品として選ばれました。肥後さんは今までも校外のポスターコンクールでグランプリを受賞するなど、実績を重ねてきました。また色彩検定にも挑戦し2級に合格するなど、絵の技術の向上のために努力を重ねています。

表彰を受けた肥後さん(右)



館野さんと江連さん、肥後さん、3人に共通することは「地道にコツコツと努力する」ところでしょう。努力できることも一つの才能ですね。あなたにも何かの才能がまだ眠っているかもしれません。努力しただけでは才能が開花するかもしれませんよ。

## 性教育講話

12月2(日) 3・4限



赤ちゃんにとって心地のよい抱き方を、あなたは知っていますか？

講師に天谷一美先生(マザーズはうす 助産師)をお迎えしての性教育講話。

赤ちゃんがお母さんのお腹にいるときの様子や発達のしかた、生まれたあとのケアに関することなどを、たくさんの写真とともに分かり易く教えてくださいました。また生まれたばかりの赤ちゃんと同じ重さ(3kg)の人形を、参加した生徒全員が抱っこしてみました。「思ったより重みがあってびっくりした。」「赤ちゃんが安心できるようにしっかり抱いた。」等、さまざまな感想がありました。赤ちゃんも親も幸せでいられるよう、「望まない妊娠を避けることが大切」という言葉がとても心に響きました。心がほんわか温かくなるような講話でした。

赤ちゃん人形を抱っこ。



## 薬物乱用防止講話

12月4日(火) 2・3限



「薬も使い方を間違えると薬物乱用になる」「一度依存の症状が出たら、一生依存とつき合うことになる」そんな衝撃的なお話をしてくださったのは、薬剤師の牛久幸幸先生(牛久薬局)。タバコや薬物の依存性、危険性などを実験やDVDで分かり易く説明してくださいました。特に大麻や危険ドラッグなどの薬物は、近年「お香」「ハーブ」「アロマオイル」などと称してパッケージもそれとはわからないようにして売られており、軽い気持ちから使用してしまう場合があるそうです。「一度だけ」と思っているも、強烈な依存性によってやめられなくなる薬物。決して手を出してはいけません。

また質問コーナーから、タバコのニコチンは蓄積されて禁煙してもしばらくは体内に残っていること、妊娠中のタバコの影響から障害を持つ赤ちゃんや小さい赤ちゃんが生まれる確率が高いこと、タバコが母乳にも影響してしまうことを教えてくださいました。



シナーで脳が萎縮してしまう! (実験)

## クリーン運動

12月9日(日) 7限

今年度最後のクリーン運動は、いつものように二方向に分かれるのではなく、生徒会のメンバーを中心に全員で、学芸館周辺から栃木駅までのゴミ拾いをしました。風もなく、すがすがしい晴天となり、絶好のお掃除日和でした。

時には笑いあい、時には黙々とゴミを拾い続け、最後は種類ごとに分別して終了!みんな頑張りました。これで学芸館も栃木駅も、行き交う人々も、そして参加した皆さんが一番、気持ちよくお正月を迎えられることでしょう。参加者の皆さん、お疲れ様でした。



今後の行事も残りわずかです。  
積極的に出席しましょう！

## 平成30年度 卒業式 の参加について

### 在校生のみなさんへ

平成30年度 卒業式 の参加日時・出席に関してお知らせします。

- ① 日時 平成31年3月4日(月)
- ② 場所 本校体育館アリーナ
- ③ 日程
- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| (1) 8:50        | 在校生集合 (208教室) |
| (2) 9:30        | 在校生体育館入場      |
| (3) 9:50        | 卒業生入場         |
| (4) 10:00~11:10 | 卒業式           |
| (5) 11:10~      | 卒業生退場         |
| (6) 11:20       | 在校生退場(帰宅)     |



- ④ 注意事項
- ・式典にふさわしい服装(スーツ等)で参加すること。
  - ・集合場所は208教室。
  - ・体育館シューズを持ってくること。
  - ・式は2時間程度かかる。体調管理をしておくこと。
  - ・体育館から退場した後は、すみやかに帰宅すること。
  - ・特別活動2単位時間として認められる。

特に参加申し込みの必要はありません。しかし、目標とする卒業の為にも見守りしておくことで、モチベーションが上がります。ぜひ、出席してください。

L H R 2月3日(日)・5日(火) 4限

修業式 3月10日(日)・12日(火)



どちらも次年度受講する科目に関する大切な時間となります。必ず出席しましょう。

LHR…後期最後のスクーリング日に行われたLHRで配布されたシラバスを読んできた上で、次年度受講科目の選定・仮決定を行います。

修業式…1年の締めくくりです。また、「受講科目届」を記入・提出します。次年度受講する科目の本決定となります。

どちらも大切な日になりますので、必ず出席してください。



## 学習について①

### 後期試験の注意事項 ※スクールガイドのp17~p19およびp47~p48参照

#### ① 後期試験の日程は次の通りです。

	日曜本試験	火曜本試験	追試験
第1日目	1月20日(日)	1月22日(火)	1月24日(木)
第2日目	1月27日(日)	1月29日(火)	1月31日(木)
第3日目	2月 3日(日)	2月 5日(火)	2月 7日(木)
再試験	2月17日(日) もしくは 2月19日(火)		
再々試験	2月21日(木)		



#### ② 後期試験の時間割はスクールガイド(p47~48)に掲載されています。

- ・試験を実施する教室は試験当日の朝、1Fのエントランスホールに掲示しますので、少し早めに登校し、各自確認してください。

#### ③ 後期試験は、後期のレポートがすべて合格し、年間最低出席時間数の条件を満たしていないと受験できません。

- ・受講している科目すべてのレポートを確認してください。
- ・未提出や不合格のレポートがある場合は、受験することはできません。

#### ④ 本日、スクールガイド巻末の「後期試験受験届(桃色)」を提出してください。

- ・受験する科目が、試験時間割表の同時時間帯に2つ以上重なった場合は、右側に記載されている科目を「重複科目名」の欄に書いてください。
- ・「芸術科目」が重なる場合は、  
「芸術」と「他教科科目」⇒「他教科科目」を「重複科目名」の欄に  
「音楽」と「書道」⇒「音楽」を「重複科目名」の欄に  
「音楽」と「美術」⇒「音楽」を「重複科目名」の欄に  
「書道」と「美術」⇒「美術」を「重複科目名」の欄に書いてください。
- ・12月16日及び18日のLHR欠席者は「後期試験受験届」を12月25日(火)までに担任まで必ず郵送すること。その際、レポート提出用封筒の科目名の欄に「後期試験受験届」と記入すること。
- ・都合により受験日を変更(日→火、火→日)したい場合は「受験日変更願(緑色)」を12月25日(火)までに担任まで提出すること。
- ・登録した曜日と異なる日に受験することはできません。
- ・日曜・火曜の本試験を受験できない場合は「追試験願(黄色)」を提出すること。

#### ⑤ 試験当日は遅刻をしない。

- ・5分以上遅刻した場合は、その科目の試験は受けられません。ホームルーム担任に連絡してください。
- ・試験時間内の途中退場はできません。

#### ⑥ 試験中は不正行為を絶対にしない。

- ・身分証を必ず携帯し、机に出しておくこと。携帯電話の電源を必ず切ること。
- ・教室内の座席は自由ですが、前後左右を空けて着席すること。
- ・机上は、身分証と筆記用具(鉛筆・消しゴム)のみにしてください。
- ・所持品はすべてかばんの中に入れてください。(かばんは机の下に置きます。)
- ・不正行為があった場合は、その科目は失格となります。

#### ⑦ 試験は30点以上で合格です。

- ・本試験及び追試験に、不合格または欠席した生徒は、再試験を受けること。
- ・再試験に、不合格または欠席した生徒は、再々試験を受けること。

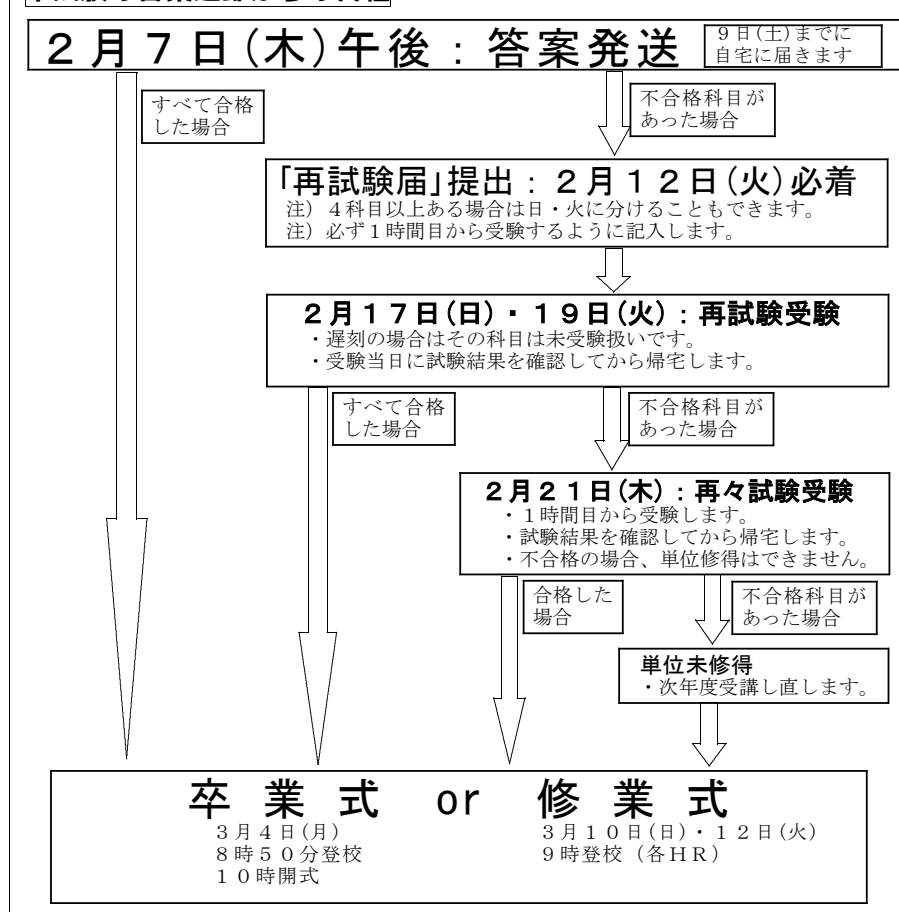
#### ⑧ 本試験の答えは、2月7日(木)午後にとまとめて発送されます。

- ・答案を受け取ったらすぐに、全科目合格できたかどうかを確認してください。
- ・不合格の科目や未受験の科目があった場合は、「再試験許可通知」を確認し、2月12日(火)までに「再試験届(水色)」を担任まで提出してください。

# 学習について②

●本試験後の日程やそれぞれの注意点をよく確認してください●

## 本試験の答案返却からの日程



## 次年度受講継続手続きについて

今後の日程をお知らせします。必要な手続きをしないと学習継続ができなくなり、状況によっては除籍となることもあります。シラバスをよく読んで、受講する科目をしっかりと選びましょう。

- ◇ 第1回 12月16日(日)・12月18日(火) LHR(6時限目)  
 ・次年度受講の説明及び次年度受講申込書の記入は終了しました。
- ◇ 第2回 2月3日(日)・2月5日(火) 後期試験4時限目  
 ・次年度受講の仮決定(受講科目の選定・仮決定)
- ◇ 第3回 3月10日(日)・3月12日(火) 修業式LHR  
 ・次年度受講申し込み(受講科目の決定、受講科目届の提出)
- ◇ 第4回 4月 日(日)・4月 日(火) 始業式LHR  
 ・受講手続き(受講料・諸会費納入、教科書・学習書購入)

## 人権教育係より

10月28日(日)に行われた人権教育講話の時にみなさんから提出された感想を紹介します!

○筆を作っている人たちは別に悪いことをしているわけではないので、差別をされること自体が問題だと思いました。

○どれも全て心が痛みつらくなる話だった。SNSでの女性への暴力に対し、女性が悪かったなどの心ない書き込みをみると怒りを感じる。とてもためになり、考えさせられる講演だった。今後の自分の行動・発言にも少し考えて見ようと思った。

○私一人が差別をしなくても差別がない社会にはならないと思うけど、差別をする側、差別を見ている側には絶対になりたくないと思いました。だから人が傷つくことはしないように心がけない世界とも向き合い、いろいろな問題も考え、良い方にいこうしていきたいです

○差別についてあまり深く考える機会がなかったので、とても勉強になりました。自分たちに出来ることは差別という現実から逃げてはいけないこと。そして差別が単に悪いこととらえるのではなく、なぜいけないかどうして悪いかを考え直す必要があると考えました。

○同じ人という意識が大切といっても変わらないというのが現実で、それどう向き合っていくかは自分たちに関わってほしいです。

今回の講演会は「同和問題」をテーマに取り上げたものでした。皆さんにとってはあまり馴染みがないこのテーマでしたが、差別をしてはいけないことをあらためて実感することが出来たという感想が多かったです。今年は世界人権宣言が出されてから70年という年でした。みなさんもあらためて、人権の大切さを考えてみてくださいね!

# 進路についてのお知らせ



## 1・2・3年次生へ

就職？進学？専門学校がいいかな？大学に行けるかな？

などと卒業後の進路で悩んでいる人たちも多いと思いますが、卒業予定の先輩達は7月から就職活動や受験勉強に頑張ってきました。その成果として12月までに就職内定者が8名、大学推薦合格6名、専門学校合格4名となっています。大学受験の本番はこれからですし、高校求人はまだ続いています。まだ多くの先輩の進路が次々と決まって行くことでしょう。

その進路について、皆さんも考えてゆかなくてはなりません。実際には4年次になってからでは遅い場合もあります。進路に合わせた科目選択など、1年次の時点で決まってしまうと進学もままならない場合もありますよ。

その心構えを頭に入れておきましょう。

### 就職希望者

どのような職種があり、自分がどのような仕事に就きたいのか、今のうちに考えておきましょう。

自宅から通える範囲か、下宿なのか。製造なのか営業か、建築、販売なのか。食品、機械、調理、運搬なのか。など、考えておくことはたくさんあります。さらに、会社によっては運転免許が必要な場合もあります。いつ免許を取るのかの計画も必要です。

今年度に出た求人は保存されています。どのような会社があるのか知りたい場合には、担任に申し出て、見せてもらいましょう。

さらに！

新年度の求人票は7月1日には閲覧が可能となりますが、そこで迷っていたら時間が無駄になります。

7月中旬には企業見学を始めて、8月には書類を作成し、9月には応募しなくてはなりません。休んでいる暇などありません。

そして、応募するためには成績も良く、欠席の少ないことが条件になります。学校の活動に積極的に参加していることも採用のためには必要項目です。活動も出来ない人が仕事などできませんからね。

思い当たる節はありませんか？今からでも学校の活動に参加しておきましょう。

### 進学希望者

進学の場合、まずは大学に行くのか専門学校に行くのかを決めなければなりません。

大学と専門学校では、受験活動が異なります。大学では受験科目を勉強することが中心となり、専門学校では学校説明会やオープンキャンパスに足を運ぶことが大切になります。大学でも一度くらいキャンパスを訪れておくことが大切になります。

特に大学の場合は、文系と理系で勉強に必要な科目も異なります。それに合わせて科目を選択したり、進路講座に参加したりすることが大切です。

そして！

自分の学力を知っておくことも必要になります。実力に見合った学校でないと、合格もできないし、万一入学できても大学の勉強についていけなくて退学、なんてことになりかねません。

そのためには実力判定の試験を受けておきましょう。模擬試験の連絡は行っています。

進学希望の気持ちがあってもあるのなら、担任に申し込んでおきましょう。試験の申込みがある場合に、必ず教えてくれます。

勉強するにも自宅より学校の方が集中できるのなら、毎日学校に登校することもできますよ。

就職の場合でも「小論文」や「一般常識問題」が課せられる場合があります。小論文などは十分に練習しておかないと、本番で書くことはできません。1日や2日で書けるようになるものでもありません。次年度は「進路講座」に参加して先生の指導を受けるなどの対策を考えておきましょう。

進学のための勉強を進める場合に、通信制では開講していない科目を定時制で受講することも可能です。早めに進学希望の学校を見つけて、受験に合わせた受講科目の設定を考えましょう。1年の時から始めればgood!ですよ。